

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	施設理念はあるが、難しく職員に浸透しない。	理念を簡素化し、地域密着型サービス事業所として地域密着出来るように作成し、職員にも分かりやすい理念を作成する。	理念の中に地域密着のキーワードを入れながら、グループホーム独自の理解しやすい理念の作成をする。	12 ヶ月
2	35(13)	日中の避難訓練は出来ているが、夜間に行われておらず、夜間の災害発生時に不安がある。	夜間の災害時でも安全な避難が出来るようになる。	夜間を想定した避難訓練を実施する。	12 ヶ月
3	40(15)	食事の品数、栄養のバランスに偏りがある。	入居者の栄養バランスに合った食事の提供が出来るようになる。	併設施設の老健の管理栄養等に栄養のバランスなどの、助言、指導を頂く。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。